

2016年度「障害×パフォーミングアーツ特集」 ～クレア・カニンガムと共に～ 実施のご案内

国際交流基金は、昨年度に引き続き、「障害×パフォーミングアーツ特集」を実施します。今年度は、イギリスの振付家でダンサーのクレア・カニンガム氏を迎えるほか、初の日本公演（ブリティッシュ・カウンシル主催）に合わせ、2つのイベントを開催いたします。

障害のあるアーティストの活動支援のため行われたロンドン五輪文化プログラム「アンリミテッド（Unlimited）」でも注目を集めたクレア・カニンガム氏。彼女は、自身の障害を通じて既存のダンス表現の変革に挑むだけでなく、障害を取り巻く芸術環境や社会そのものの変化を見据え、世界中で活動しています。

本事業では、クレアとの対話を通じて障害のある身体から生み出される表現の芸術的な革新の機会を創り出すことを目指します。



Photo: Hugo Glendinning



Photo: Hugo Glendinning

■ **開催概要** URL : <http://www.jpf.go.jp/j/project/culture/perform/domestic/2016/12-01.html>

1. ワークショップ **Permission to Speak 声に出してみよう**

2日間にわたって、身体のムーブメントを探索するエクサイズと、クレア自身の実践を通じて形作られたテクニックを組み込んだワークショップを行います。成果よりもプロセスにより重きを置いたワークショップです。

1日目：コミュニケーションと信頼感の構築のためのエクサイズを通して、インクルーシブな身体の使い方やパフォーマンスのパートナーとのコミュニケーションについて学びます。

2日目：1日目のエクサイズをもとに、言葉や声を探求し、身体とボキャブラリーの関係をしも解いていきます。

《講師》クレア・カニンガム Claire Cunningham（振付家・ダンサー）

《対象》身体表現のパフォーマーとして、活動経験がある方。身体障害のある方とのパフォーマンスに挑戦したい方。身体障害のある／なしは不問。16歳以上。

《日時》2017年1月30日（月）、31日（火）13：00～17：00（2日連続）

《参加費》無料 / 要事前申し込み

※お申込方法：①氏名 ②ご連絡先（E-mail、電話、Faxのいずれか）③身体を使ったパフォーマンスの経験、を明記のうえ、以下の宛先までお申込ください。

E-mail : jfq12017@jpf.go.jp Tel : 03-5369-6061 Fax : 03-5369-6038

《会場》KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ

神奈川県横浜市中区山下町281 Tel.045-633-6500（10:00～19:00）<http://www.kaat.jp/>

※ 2つめのイベント、ならびにカニンガム氏の略歴については次ページをご覧ください ⇒

● **本事業に関するお問い合わせ**：国際交流基金 文化事業部事業第1チーム（担当：西山）

Tel : 03-5369-6061 / Fax : 03-5369-6038 / E-mail : jfq12017@jpf.go.jp

● **ご取材に関するお問い合わせ**：国際交流基金 コミュニケーションセンター（担当：伊藤、諏佐）

Tel : 03-5369-6089 / Fax : 03-5369-6044 / E-mail : press@jpf.go.jp

2. トーク・セッション 障害は芸術と社会に何をもたらすのか

ロンドン・パラリンピックから5年後の社会を生きるクレア・カニンガムと共に、これから2020年まで、そしてその後の世界や芸術を取り巻く環境の見据え方を考えるトーク・セッションです。既存の世界のとらえ方にインパクトを与え、疑問を投げかけてきた自身の芸術活動を紹介し、障害のあるアーティストとして生み出してきた美的、社会的な対話について話します。セッションの後半では、モデレーターが会場からの質問などをもとに、対話を導き出していきます。

《スピーカー》クレア・カニンガム Claire Cunningham (振付家・ダンサー)

《モデレーター》木村 覚 (日本女子大学/美学/BONUS)

《日時》2017年2月1日 (水) 19:00~21:30 ※受付開始、開場は18:30

《参加費》無料/全席自由席 (車いすスペースあり) /要予約

※お申込方法: ①氏名 ②ご連絡先 (E-mail、電話、Faxのいずれか) ③来場人数を明記のうえ、以下の宛先まで、お申込ください。 E-mail: jfq12017@jpf.go.jp Tel: 03-5369-6061 Fax: 03-5369-6038

《使用言語》日本語・英語 (同時通訳つき) ※日本手話通訳、要約筆記あり

《会場》国際交流基金 さくらホール

東京都新宿区四谷4-4-1 Tel.03-5369-6061 (月~金10:00~18:00)

<http://www.jpf.go.jp/>

《主催》独立行政法人国際交流基金 協力: ブリティッシュ・カウンシル 助成: クリエイティブ・スコットランド

**クレア・カニンガム Claire Cunningham**

スコットランドのグラスゴー在住。

松葉杖の使用/乱用、観察、変形という方法で、障害者としての独自の身体性をよりどころに世界と関わり、クラシックなダンスのテクニックに挑戦を突きつけている。

最近の作品は、ソロ作品『ME (Mobile/Evolution)』(2009) からカンドゥーコ・ダンス・カンパニーのためのアンサンブル作品『12』などの領域横断的な創作、ヒエロニムス・ボスの画中の物乞い/身体障害者にインスピレーションを得た『Give Me a Reason to Live』とその長編作品『Guide Gods』(2015) など。

これまでにウィメン・オブ・ザ・ワールド・フェスティバル (ロンドン) およびベルファスト・フェスティバル、パース・インターナショナル・アーツ・フェスティバルのレジデント・アーティストに選ばれ、またグラスゴーのフェスティバル、トラムウェーではアソシエイト・アーティストを務めた。

ジュス・カーティスとのデュエット最新作『The Way You Look (at me) Tonight』(2016) は、アンリミテッドによる委託を受け、これまでにイギリス、アメリカ、ドイツで上演された。

■関連事業

クレア・カニンガム ダンス公演 『Give Me a Reason to Live』

《日時》2017年2月4日(土)18:00、5日(日)14:00開演

《会場》KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ

《主催》ブリティッシュ・カウンシル 《提携》KAAT神奈川芸術劇場 《協力》独立行政法人国際交流基金

《公演に関する取材のお問い合わせ》ブリティッシュ・カウンシル Tel:03-3235-8045

E-mail: chika.sudo@britishcouncil.or.jp (担当:須藤)

●本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 文化事業部事業第1チーム (担当: 西山)

Tel: 03-5369-6061 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: jfq12017@jpf.go.jp

●ご取材に関するお問い合わせ: 国際交流基金 コミュニケーションセンター (担当: 伊藤、諏佐)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp